日理協23第●号

日作協発第●号

202●年●月●日

厚生労働省医政局長 殿

一般社団法人全国リハビリテーション学校協会

理事長　高木　邦格

公益社団法人日本理学療法士協会

会長　　斉藤　秀之

一般社団法人日本作業療法士協会

会長　　山本　伸一

確 認 依 頼 書

下記の講習会について、「理学療法士作業療法士臨床実習指導者講習会開催指針」（平成30

年10 月５日付け医政発1005 第２号）に則った内容であることの確認を依頼します。

記

１　講習会の名称：第●回臨床実習指導者講習会

２　主催者等

（１）主催者：一般社団法人全国リハビリテーション学校協会

公益社団法人日本理学療法士協会

一般社団法人日本作業療法士協会

（２）共催者：●●社団法人●●県理学療法士会

　　　　　　　●●●●大学、●●●●専門学校

３　開催日及び開催地

（１）開催日： 202●年●月●日（●）～●日（●）

　　　　　　（実質的な講習時間：16時間）

（２）開催地：●●●●●●●●（●●●●●●●●）

※　新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、開催方法・開催地を変更することがあり得る。開催方法を対面開催からWEB開催に変更する場合には、参加者はすべて在宅等にて受講、演習を実施する。また、１会場を主催事務局としてインターネット回線を利用して参加者とつなぎ、相互性の可能な会議システム（Zoom等）を利用する。

４　講習会実施担当者

（１）講習会主催責任者数：3人

（２）講習会企画責任者数：1人

（３）講習会世話人数：●人

（４）講習会実施担当者（上記（1）から（3）の者）の氏名及び経歴：別添●-1および●-2のとおり

５　講習会の目標

　理学療法士・作業療法士学校養成施設指定規則改正に伴い、臨床実習指導者に理学療法士・作業療法士養成施設における臨床実習制度の理念と概要、教育原論・人間関係論、リスク管理、コンプライアンスならびにハラスメント防止、臨床実習の到達目標と終了基準、臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案（規定する時間数で臨床実習プログラムを立案）、診療参加型臨床実習における学生評価、臨床実習指導者およびプログラムの評価を教授し、臨床実習指導における教育の質の向上を図り、もって国民の医療・福祉の発展に寄与する。

６　参加者

（１）参加者数（募集人数）：●人

（２）討議及び発表におけるグループごとの人数：6人から10人まで

７ 講習会進行表：別添●のとおり